

## 学校再編に関する住民意見交換会 概要

- ・日時 平成29年8月19日(土) 14時～15時05分
- ・場所 二宮福祉センター
- ・市出席者 内田教育長、豊田教育部長、中村総務部長、十枝企画財政部長、  
総務課 岩瀬次長(総務課長)、菅谷補佐、  
企画政策課 吉田補佐、近藤係長、  
学校教育課 鈴木課長、村澤主幹、平井主幹、野口係長、  
教育総務課 久我次長(教育総務課長)、川崎補佐、東間係長、沼
- ・一般参加者 12名
- ・他参加者 教育委員1名、審議会委員6名

### 【14:00開会】

- 川崎補佐 : 資料確認、開会
- 内田教育長 : あいさつ
- 久我次長 : 二宮小と緑ヶ丘小に関する学校再編案を説明

### 【14:20質疑】

- 発言者1 (真名) 久我次長 : 一番心配なのは通学。通学距離が長くなることについて、具体的にスクールバスとかも検討していただけるのか。
- 久我次長 : 小学校の通学距離は概ね4キロ以内という基準がある。実際に通る道や距離を聞きながら、大型のバスでなくても、通学方法について今後決めていきたい。
- 発言者2 (押日) 久我次長 : 黒戸などの通学距離が長いということだが、そこまでして緑ヶ丘小の校舎を使う理由は何か。緑ヶ丘から二宮小に来た方が、登校班の編成も含め安全性が高いと思うが、教室数以外にも理由があるのか。
- 久我次長 : 審議会でも二宮小の位置のほうが良いという意見は出ているが、余裕教室数や校舎の新しさから緑ヶ丘小のほうが良いだろうという案になっている。
- 発言者3 (緑ヶ丘) 久我次長 : 黒戸からは緑ヶ丘小より豊田小のほうに近いと思うが、学区の見直しというのも考えるのか。
- 久我次長 : 黒戸や大登は確かに豊田小のほうに近いが、現段階では二宮地区ということで緑ヶ丘小を考えている。学区の見直しは、保護者や地域の声も聞きつつ、再編の枠組みを決めてから考えたい。
- 発言者4 (国府関) 久我次長 : 個人的な感情が入って申し訳ないが、二宮小のそばに住んでいて、小学校がなくなるとすごく寂しい。前はバスで緑ヶ丘から二宮小に通学していた。合併しても将来また減っていくと思う。お金をかけて改修工事もやった中、ただ校舎が新しい、広いというだけで決めるのはいかがなものか。
- 久我次長 : 寂しい気持ちは承知しているが、子どもたちのことを考えて、一定の人数、集団が必要と考えており、統合した場合の児童数を推計した中で、より良い教育環境という視点で考えたものである。
- 発言者5 (国府関) 久我次長 : 統廃合が決まった場合、何年後くらいに実施するのか予定をお聞きしたい。道路の拡幅工事も4～5年かかる中、どちらに統合しても通学の危険性が増すので、速やかな安全確保をお願いしたい。
- 久我次長 : 9月末に審議会から答申をいただき、遅くとも11月には9年間の実施計画を定めていく予定。その中で目標年度も決める。  
基本計画では「速やかに」となっており、教育委員会では最初の4年間になるのではないかと考えている。先生の配置等もあるので、少なくとも1年半、2年半という時間は必要になる。

- 発言者6  
(押日)  
久我次長 : 本納小と新治小は、統廃合後に新校舎と聞いたが、そういう案になっているのか確認したい。
- 発言者6  
(押日)  
久我次長 : 本納小、新治小、豊岡小はどれも適正規模を満たしておらず、3つを一気に統合するという意見が多いものの、新治小は全校43人、1年生3人という状況であり、速やかに本納小と統合し、将来的に豊岡小も統合するとき、小中一貫をイメージして本納中の近くに新設するという案になっている。
- 久我次長 : 1つの案として、富士見中との小中一貫を考えて、新しく作るというのはどうだろうか。子どもたちが小中同じ場所に通うほうが、環境的にも良いのではないか。
- 久我次長 : 今日は意見を吸い上げる場と考えているので、審議会に報告する。
- 発言者7  
久我次長 : 学校名について、いまは二宮か二宮緑ヶ丘どちらかで良いと思うが、将来適正規模を下回ってまた統合の話が出てきた時に、学校名はだんだん付け加えていくのか。
- 久我次長 : 審議会では、長い歴史を持つ「二宮」の二文字は入れたほうが良いという意見だった。校名が変われば、校歌や校章なども考えなくてはならない。重要な点だが、そのために学校再編するわけではないので、学校再編を進める中でいろいろな角度から検討していく。なお、今後人口はどうしても減少するので、学校の統廃合はずっと続く長いテーマになると思う。
- 発言者8  
(緑ヶ丘)  
鈴木課長 : 校歌については、学校の背景や歴史、ここを大事にしたいというものがもともになっていると思うが、校舎や校名が変わることと校歌の兼ね合いはどうなるのか。
- 久我次長 : おっしゃるように、新しい校名になったとき、校歌はここだけ変えれば良いとはいかないと思う。統合が決定してから検討すべき重要な内容になる。
- 発言者9  
(緑ヶ丘)  
久我次長 : 自分は二宮小学校を卒業したので寂しいが、緑ヶ丘小の新しさや広さを考えると、緑ヶ丘小を使うというのはわかる。ただ、二宮小は体育館を改修したばかりで、今後緑ヶ丘小も建て替えの時期が来るということを考えれば、新しくできないのかとも思う。
- 久我次長 : 学校がなくなるとしても、必ずしも建物を全部取り壊すわけではなく、跡地利用は地域と話し合いながら検討していかなくてはならないと考えている。
- 発言者9  
(緑ヶ丘)  
久我次長 : 学童クラブは、二宮小は福祉センターを使っていて、緑ヶ丘は一般の人たちがやっている。統合した場合、緑ヶ丘の子もセンターを利用できるのか。
- 久我次長 : 子育て担当部署と協議するので、提案として持ち帰らせていただく。統合が決まれば、保護者が安心して利用できるよう関係部署と連携して動いていく。
- 発言者10  
久我次長 : 二宮福祉センターの学童クラブは、市でやっている大きなメリットとして、学校との連絡が密にされており、行事に合わせた受け入れ態勢とするなど安心して預けることができている。緑ヶ丘小に移っても、このような良い所を引き継いでいただきたい。
- 久我次長 : 1つの小学校に学童クラブ1つとは限らないと思うので、重要なお意見として承らせていただく。
- 発言者11  
(緑ヶ丘)  
石黒学校再編  
審議会委員 : この会の開催について、二宮小の保護者のほうが先に知っていたがなぜか。また、緑ヶ丘と二宮で確執がある気がする。自治会同士がうまくやらないと、この話にも影響するのではないか。緑ヶ丘と二宮が仲良くできる形で進めてほしいと思う。
- 久我次長 : 自治会長連合会から。市の回覧は8月3日木曜日に各自治会に来ており、各戸に回る日が違っただけだと思う。回覧は1か月前とか、早めに回していただきたい。
- 久我次長 : 自治会回覧や学校からの連絡は同時に行っており、二宮と緑ヶ丘と差を設けたことはない。

【15:05開会】